

ふりがな 公民館名	公民館の概要
いわくにしちゅうおうこうみんかんつづぶんかん <b>岩国市中央公民館通津分館</b>	<p>「地域の子どもは地域で育てる」「子どもたちに地域に対する愛着心を育む」という視点から、通津分館では、10年以上前から公民館の社会教育指導員が、通津小・中学校へ赴き、公民館事業への理解と協力を求めてきた。</p> <p>また、山口県では、コミュニティ・スクールが核となり本県独自の取組である「地域協育ネット」の仕組みを生かして、学校・家庭・地域が連携・協働することにより、社会総がかりで子どもの学びや育ちを支援する「やまぐち型地域連携教育」を進めている。</p> <p>こうした中、通津分館では、公民館を中心にした地域と学校の連絡・協力体制が構築され、家庭教育学級講演会や体験講座、乳幼児家庭教育学級等の公民館活動を学校施設を活用して開催している。</p>
さんようおのだしこうようこうみんかん <b>山陽小野田市厚陽公民館</b>	<p>平成26年度からの市の正規職員配置に伴い、本県独自の取組である「地域協育ネット」の事務局を学校から厚陽公民館に移し、そのネットワークを活用することとした。こうしたことにより、公民館職員が中心となって手厚くよりきめ細かい学校と地域の連携ができるようになるとともに、学校・地域連携のコーディネーターを公民館職員が支援することができるようになった。</p> <p>現在、厚陽公民館では、これまで以上に地域が学校を支援し、また協働の取組を行うことで、地域総がかりで子どもを見守り、まち全体が活性化する仕掛けづくりを行うことにより、学校・家庭・地域の連携の促進、学社融合を見据えた学校支援の仕組みづくりを推進している。</p> <p>その他にも、誰もが自由に記事を持ち寄れる協育ネット情報誌「厚陽っ子だより」を定期的に発行することで、具体的な取組の様子を地域に幅広く知らせ、情報の共有化を図っている。</p>
うべしかみうべふれあいせんたー <b>宇部市上宇部ふれあいセンター</b>	<p>地域行事に参加する住民に偏りや、校区社会教育推進委員会の活動が活発でないなど、センターと自治会活動との連携が取れていなかったが、センターの取組を見直し上宇部校区全体を学びの場とした住民参加の取組を推進している。</p> <p>センターの学習講座である「まなびーや」をセンターのほか小学校や中学校を会場として開催するなど、多世代が共に高め合う生涯学習の場の提供を図り、それまで関心の薄かった住民の参加のきっかけをつくり、地域を元気にしていく取組をしている。センター職員を核とした地域と学校の連携・協働の体制ができている。</p> <p>その他にも、「かみうべまちの駅」では、住民や中学生が参加してまちづくりの方策を共に議論し、アイデアを出し合い、活動へとつなげている。</p>